

慶雲寺報

NEWS

* 盆棚経について

お伺い予定のお宅には、寺報に添えて別紙予定表をお届けいたしました。今年も該当宅が非常に多いため、

【初盆宅/13回忌までの年忌該当宅】へ

お伺いする形といたします。何卒ご理解をよろしくお願い申し上げます。

* お盆あれこれ

地方性や家庭の伝承に、様々な特色があります。が、代表的なお供えに託された願いを紹介します。

盆棚（精霊棚）

ご自宅にお帰りになったご先祖さまにお休みいただく場所として、小型の机に真菰（まこも）などを敷き、お座敷を模して準備します。

室内スペースの問題もありますが、初盆・それ以外を問わず、お仏壇から位牌を移し、準備して差し上げましょう。

キュウリの馬とナスの牛

馬に乗っていち早く我が家にお帰りになり、お帰りは名残惜しくゆったり牛に揺られてお戻りになつてほしいという純粋な願いが表現されています。



… (来年へつづく)

* 2016夏 慶雲寺子供坐禅会 報告!

7/27(水)、県内若手の和尚様のお手伝いをいただき、今年で第8回となる慶雲寺こども坐禅会を開催しました。

本年の参加は31名。去年見た懐かしい顔が半数、坐禅が初めての子が半数。



朝の初顔合わせの時は一様に緊張の面持ちでしたが、お昼を迎えるころには、学校や学年の垣根を越えて一気に打ち解け、厳しさの中に楽しさありの夏休み始まりの1日を過ごしました。



夏休みにしてもらいたいと思います。

* お盆に向けて…

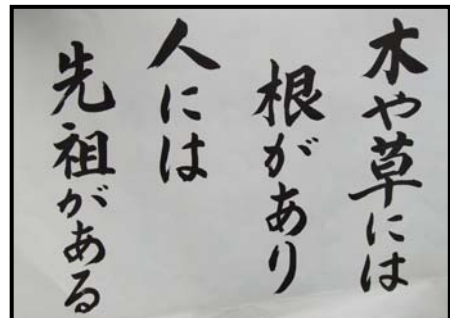
13日に気持ちよくご先祖様をお迎えできますよう、各家のお墓やお仏壇の清掃等ご準備いたしましょう。

ご先祖様のおられない墓地区画も、雑草の種子が他へこぼれますので除草をお願いします。

尚、お墓参り/墓地清掃の際は、これまでに引き続き、ゴミの持ち帰りにご協力いただきますようお願い申し上げます。

◎伝道掲示板から

長かった梅雨が明け、ようやく夏本番の様相を呈してきました。そんな中、境内の草取りをしていて感じたことがあります。



春先の草の根っこは、細く横へ広がる形状なのですが、夏を迎えての草の根っこは太く、真下へ深く伸びる形をしています。察するに、温度に対応し水分をより吸収するために、そのような形になっているのではないかと思います。

どんな大木も根っこがなければ倒れてしまいませんし、葉を茂らせ花を咲かせるために、目に見えない土の中で根っこが大きな働きをしているのだなあと考えさせられます。

今生きている私達誰もが、母のお腹から産まれてきました。目に見えないご先祖さまから繋いでもらった生命の上に、人生たくさんの花を咲かせています。その花はかりに目を奪われることなく、来たるお盆には、ご先祖さまを真心込めてお迎えし、ご自宅でおもてなしをしながら、報恩感謝の思いをお供えいたしましょう。

